



ドリーム館だより



2021/7/6 伊良波中学校 図書館

☆ 夏休みには公共図書館に行こう！



あっという間に7月になり、もうすぐ夏休み。何が待ち受けているかな。
 すこし時間にゆとりのある夏休み。涼しい公共図書館（豊見城市立中央図書館など）に出かけて、色々な本の表紙を開いてみましょう。じっくり腰をすえて、思い切って大作にもチャレンジ。
 とことんひたって、本の世界を味わいつくそう。もちろん夏休みの宿題も図書館でね。わからないことがあった時、図書館では調べ学習に役立つ本がいっぱいあります。様々な分野の本を置いてありますから、こんな便利な場所は他にありません。
 なが〜い夏休みだからこそ、「いつでも、だれとでも、何度でも」利用できる公共図書館に、ぜひ行って下さい。あなただけの素晴らしい夏休みを、手招きしていますよ。

夏休みのドリーム館の予定 夏休みの葉にもあります。

ドリーム館も、夏をテーマにした本、冒険小説、星の本や星座の伝説などをそろえてみました。みなさの大好きな不思議な話、怪談などファンタジーもたくさんあります。
 本を読んで心が揺れたら、その思いを素直に書いて下さい。感動は自分のものだけど、こんなにおもしろい本があるよって、誰かに伝わったら、もっともっとステキです。

よろしく
お願いします

(図書館利用日程)

7月					
1	木	3年1~4組	16	金	夏休み前の本の返却
2	金	返却日	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	夏休み前の本の返却
5	月	2年1~3組	20	火	夏休み前の本の返却
6	火	2年4~6組	21	水	夏休み前貸出 1年1~5組
7	水	2年7~11組	22	木	海の日
8	木	3年5~11組	23	金	スポーツの日
9	金	返却日	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	夏休み前貸出 1年6組~12組
12	月	1年1~3組	27	火	夏休み前貸出 2年1~4組
13	火	1年4~6組	28	水	夏休み前貸出 2年5組~12組
14	水	1年7~12組	29	木	夏休み前貸出 3年1~4組
15	木	夏休み前の本の返却	30	金	夏休み前貸出 3年5組~11組
			31	土	

★【夏休み前の返却期間】
 7月15日(木)~20日(火)
 期間内にすべての本を返却する
 ★【夏休み前の貸出日】
 7月21日(水)~7月30日(金)
 : 3冊貸出
 8月の開館日は「夏休みのしおり」
 によっていきますので、確認してね。

☆お知らせ☆

6月から7月にかけて **204冊の新着本**がドリーム館に入っています。玄関のテレビに新着本案内を流すので、チェックして下さい。



◆指定図書・課題図書の紹介◆



指定図書 (感想画)



『ある日、透きとおる』 三枝理恵／著

ある日、自分が透明になっていた。なぜそうなったのかはわからない。でも自分の存在を感じてくれる人に出会い、自分探しが始まる。親の期待にこたえたい、その思いが募り、いつのまにか透明になっていく。自己肯定感を気づかせていく物語。

課題図書 (感想文)



『アーニャは、きっと来る』
マイケル モーパーゴ／著
第二次世界大戦中のフランス。スペインとの国境に近い静かな山間部の村が舞台。羊飼いの少年ジョーは、ある日山の中で見知らぬ人とめぐりあい、ナチスの迫害をのがれたユダヤ人とかかわりを持つこととなります。スペインに逃げようとしている12人の子どもたちを一手を貸すことに賛成の人も反対の人も一村人たち全員がドイツ兵から守ろうとします。Waiting for Anyaのタイトルで映画化されました。

『赤毛照明』 光丘真理／著

赤毛が地毛あることを学校に証明する『赤毛証明』を押された中1のメグ。「この髪、どうしてダメなの？ 自分はずつうじゃないの？ 意味のない規則もまもらなければいけないの？」
親友のサワちゃん、幼なじみの絃とともに自分らしく生きるため、声をあげる少女の物語。

『ウイズ・ユー』 濱野 京子／著

中学三年生の悠人は、高校受験を控えている。優秀な兄・直人や、家族を置いて家を出ていった父親、直人に大きな期待をかける母親。自分の存在意義を見出せない悠人は、日課にしていたランニングの途中、“ヤングケアラー”である朱音と出会う。……母親の介護に携わる“ヤングケアラー”の少女・朱音に恋をした中学生・悠人の物語を通して、「誰かを大切に思うこと、社会へ目をむける機会」を提供する作品です。

『ワタシゴト 14歳のひろしま』 中澤晶子／著

修学旅行で広島平和記念資料館を訪れた5人。それぞれに悩みを抱え、戦争とは違い世界で暮らす14歳の胸の内は……。
登場人物に共感を覚えながら、物語に登場する被爆資料などを通して平和について深く考えていく作品です。

『牧野富太郎 日本植物学の父』 清水洋美／著

本植物学の父」と言われる牧野富太郎の研究にける情熱と生き方、支えたまわりの人物などを紹介します。
植物のつくりや分類のしくみなど、科学的資料も満載です。

事故やケガに気がついて、夏休みをお過ごしください。8月後半に元気な姿で会えるのを楽しみにしています！

